

栃木放送平成 25 年度第 5 回 9 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 25 年 9 月 12 日(木)午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 6 名

欠席委員 3 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	鈴 木 正 好
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	高 野 俊 浩
	委 員	石 崎 均
局側出席者氏名	代表取締役社長	吉 澤 文 夫
	常務取締役	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	小 暮 智

4 議 題

(1) 「高校野球実況中継」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「高校野球実況中継」について

試聴番組：平成 25 年 7 月 28 日(日)放送

高校野球栃木大会決勝戦のハイライトを試聴。

議題説明：報道制作部 小暮智が番組概要について説明。

次に審議に入る。

各委員からは、

歓声が聞きやすい。新しい集音マイクにしたということだが、

効果があったと思う。実況のアナウンサーもテンポもよく、臨場感があった。解説者は鼻眞目で見ていないのはよかったが、相手を称えるコメントもほしかった。

音に臨場感があり、聞きやすかった。実況アナも変な興奮もなく、全体的によかった。

雰囲気良く伝わった。解説はダブル解説を起用してもいいのではないか。スタンドリポートはもっと一般の人の声が拾えるとよかった。

いい中継だったと思う。甲子園に行くとは敗者に対する温かさがある。その辺の配慮がほしかった。ラジオは想像力をかきたてられていい。

プロ野球の実況アナの絶叫や余計な解説はいらなと思うが、ラジオの実況は劇画的にやるのもいいと思った。

選手のプロフィールを紹介すると、選手を立体的に浮かび上がらせることができるのではないか。

1回戦で半分の学校が消えてしまうので、1回戦から実況中継をやってもいいのではないか。

インターネットで途中経過の速報をやっていたが、更新が早くてよかった。

甲子園の実況中継をやるかどうかは、社の事情もあると思うので、よく検討すべきだ。

世間の風を読んで何を放送すべきかを考えたほうがいい。

高校野球は国民的な行事。NHKと民放は違うので難しさはあると思う。

などの意見が出された。当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成25年度第6回10月期の審議会を平成25年10月17日(木)に開催することを決めて閉会した。